新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 検証結果一覧(令和3年度実施計画分)

No.	事業名	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	(円)	臨時交付金 充当経費 【円】	事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果 (具体的に数値等を記載)	検証結果	担当課
1.9	地域活性化商品券給付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ町内消費を喚起し、地域経済を立て直すため、全町民に商品券の引換券を発送し、希望者は商工会にて15,000円分の商品券と引き換える。 ②報賞費、需用費、委託費、通信運搬費 ③大豊町	51,415,873	49,406,000	R3.4.23		会事務委託した。 商工会商品券(報償費) 49,357,000円	町内3,319人が商品券の交付を受けて、合計 49,357,000円の商品券が使用されたことにより、町民消費の町外流出を抑制し、地域経済の維持に繋がった。	非常に効果的であった	産業建設課
2	事業者支援事業	①新型コロナウイルスの影響を受けている町民の雇用機会を確保するために給付金を交付する。 ②前々年比の売上(2月~5月)が10%以上減収した事業者に給付金(5万円×事業所に属する社会保険の対象者である町内在住者の勤務者数)を交付する。 ③町内商工会の会員である法人	6,700,000	5,633,000	R3.5.25	R3.9.17	売上が前々年同月比10%以上減少等)に対して、1人につき50,000円の事業給付金を交付した。	町内18件の事業者が雇用する町内在住者の人数に応じて、1人あたり50,000円の交付を行うことで、合計134人の雇用の継続の一助となった。(町内雇用者134人×50,000円=6,700,000円)	非常に効果的であった	産業建設課
3	黒石十二所広場着替施設トイレリニューアル事業	①アフターコロナを見据え、新しい生活様式に対応したトイレの改修を行い、教育旅行等の誘客の促進につなげる。 ②設計委託料、工事請負費 ③大豊町(黒石十二所広場トイレ)	6,710,000	6,500,000	R3.5.21	R4.3.30	ひん以修で110に利しい土/口はいに対心した以	便器の洋式化、手洗いの自動水栓化など、安全で清潔に使用できる改修を行った。 R4.5.9現在予約状況(R4年度)31件	効果的であった	産業建設課
4	ゆとりすとパークおおとよ遊具リニューアル工事	①遊具のリニューアルにより他のキャンプ場との差別化を図り、コロナウイルスで激減した利用者数の増加を図る。 ②工事請負費 ③大豊町(ゆとりすとパークおおとよ)	32,945,000	32,075,000	R3.8.3	R4.3.30	既存遊具撤去 4,620,000円 新規遊具設置 21,560,000円	げてもらった効果か、GW中は多くの家族連れで	非常に効果的であった	産業建設課
5	拠点観光施設鳥獣被害対策事業	①拠点観光施設の鳥獣被害対策を行い、コロナウイルスで激減した利用者数の増加を図る。 ②工事請負費 ③大豊町(ゆとりすとパークおおとよ)	6,994,900	6,800,000	R3.10.12	R4.3.30	ゆとりすとパークの敷地内において、植物の生育を妨げる害獣被害(ウサギ、鹿)を防ぐため、金網フェンスを設置した。	金網フェンスを設置したことで害獣の侵入を防ぎ、植栽した草花を荒らされることなく、来場者に四季の草花を楽しんでもらうことができた。	非常に効果的であった	産業建設課

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 検証結果一覧(令和3年度実施計画分)

No		事業名	事業概要 ①目的·効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (実績額) 【円】	臨時交付金 充当経費 【円】	事業始期	事業終期	事業実施内容	事業の効果 (具体的に数値等を記載)	検証結果	担当課
6	感染予	P防対策必需物品購入事業	①空気清浄機を配置することにより、利用者の 感染防止対策に努める。 ②備品購入費 ③大豊町(庁舎会議室・待合室、総合ふれあい センター、拠点避難所)	4,031,940	4,000,000	R4.2.2	R4.3.18	利室コロナフィルス窓末近へのプラガススに て、マイナスイオン発生器(空気浄化・ウイルス 除土)の購入及び記案を与し、町方が取りの答件	マイナスイオン発生器の整備状況 ◆町長室:1台(30畳用) ◆庁舎各室課:3台(150畳用) ◆庁舎各会議室:8台(50畳•80畳•150畳用) ◆ふれあいセンター会議室等:3台(50畳•150 畳用)	非常に効果的であった	総務課
7	広域観	見光組織誘客促進事業負担金	①新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済への緊急対策として、誘客促進キャンペーンを展開することにより、地域経済の落ち込みの回復を図る。(期間中に対象の宿へ宿泊すると、嶺北エリア内の観光施設、体験施設、飲食店等で使用できるクーポン券を配布) ②負担金 ③(一社)土佐れいほく観光協議会	3,011,603	3,000,000	R3.9.17	R4.3.30	クーポン付き宿泊プランで宿泊した客に、クーポン券(3,000円分)を発行し利用いただくことで、地域経済の活性化を取り戻し、また滞在時間の延長やリピーターにつなげることができた。	利用者アンケートの集計結果では、94%の方が「大変満足」「満足」との回答だった。 町内宿泊者数 172人 町内クーポン利用額 1,571,000円	効果的であった	産業建設課

※No.8は未実施(申請件数0)により欠番